

事業計画

平成20年4月1日から

平成21年3月31日まで

I 事業方針

本年度は当団体が社団法人としての本格的な活動がスタートして2年目に入った。公益性の観点から社会の期待に応え、循環型社会の構築に役立つ事業者団体としての実績づくりに励む年度と位置づけられる。

平成19年度の事業を継続発展するのみならず、新事業として行政回収と集団回収の比較や地域ブロック会議の開催など新たに8つの事業を実施することとする。

詳細について下表のとおりである。

II 事業計画

名称	目的・概要	実施期間
古紙リサイクルマーク検討委員会による本格的検討	紙製容器包装のマークの課題を整理し、消費者にとって分かりやすいマークのあり方を検討・提言し、円滑な古紙回収システムの構築に役立てる。	4月～3月
行政回収と集団回収の比較	資源物のより効率的な回収をめざして、それぞれの回収システムの特徴・課題等を比較整理するとともに、各自治体の行政回収事例をとりまとめる。	7月～2月
抜き取り対策	後を絶たない抜き取りの現状(行政対応・業界対応)等を把握するとともに、抜き取り禁止条例の制定等具体的対応策を提案・実施する。合わせて抜き取り判決のフォロー調査をする。	6月～12月
リサイクルマイスター制度創設<顕彰・表彰の実施>	都民・事業者へのリサイクル相談窓口を段階的に整備する(本年度は第1段階)。東京都環境局との協働事業を目指す。あわせて「顕彰・表彰」も実施する。	4月～1月
フォーラムの開催	リサイクル主要品目の最新情報や今後の展望などについて講演会を開催する。	11月
リサイクル関連施設視察	国内外のリサイクル関連施設を視察し、今後の事業活動に役立てる。	10月 & 12月
リサイクルの地球温暖化防止貢献度調査	リサイクルはCO2の削減に役立つと言われているが、実際どの程度効果があるのか。その効果を検証する。	4月～3月
東商エコリーグ	小規模事業所オフィスにおける古紙回収システムの情報収集とデータ整備を行う。	4月～3月
「専ら物」規定の調査・研究	専ら物規定の意義や問題点等を検証し、再生資源事業へのより一層の活用策を調査・研究する。	9月～2月
東リ協会ハンドブックの作成	東リ協会会員の事業活動を中心に再生資源事業全般の状況等を分かりやすく紹介する冊子を作成する。初年度は協会活動を紹介するリーフレットを発行する(2年に1回改訂)。	4月～6月
広報紙の発行	会報「We♥りざいくる」(12～15号)を定期的に発行し、会員のほか都民・事業者・行政にもリサイクルに関するフレッシュな情報を提供する。	4月～3月
ホームページの定期的更新	協会の活動や再生資源事業の動きなどをアップ・ツー・デートで紹介することを目指し、スピーディに内容の更新を行う。(月1回定期的に改訂するほか、緊急を要する場合等はそのつど対応する。)	4月～3月
環境教育の実施	小・中学生を対象に資源物の回収等リサイクルの現場体験会を開催する。	4月～7月
地域ブロック会議の開催	23区(3～4ブロック)・多摩地域ごとにそれぞれ年3回程度、情報交換会を開催する。	4月～3月
不当要求対応	関連自治体・警視庁と協働しながら、反社会勢力による不当要求に適切に対応する方策を検討し、実施する。	4月～3月
会員増強活動	協賛会員の増強を図り、協会活動の拡充及び財政基盤の安定化を図る。	4月～3月
協賛会員会議の開催	協賛会員を対象にした会合を開き、東リ協会の活動や運営等について、役員と意見交換を行う。	5月 & 2月

平成20年度予算書

平成20年4月1日～平成21年3月31日

I 収入の部

△減

勘定科目			予算額(単位:千円)		増減
大	中	小科目	H19年度予算	H20年度予算案	
1		会費収入	16,694	17,338	644
	1	会費収入	16,694	17,338	644
2		事業収入	300	300	0
3		寄附金	0	0	0
	1	寄附金	0		0
4		補助金等収入	0	0	0
	1	東京都補助金収入	0	0	0
5		雑収入	2	2	0
	1	受取利息	2	2	0
	2	雑収入	0	0	0
当期収入合計 (A)			16,996	17,640	644
前期繰越収支差額 (B)			2,693	2,693	0
収入合計 (C)			19,689	20,333	644

Ⅱ 支出の部

△減

勘定科目		予算額(単位:千円)			
大	中	小科目	H19年度予算	H20年度予算案	増減
1	事業費		10,829	9,960	△ 869
	1	事業に係る人件費	4,939	4,460	△ 479
	2	再生資源リサイクルに関する調査研究及び情報交換事業	2,293	970	△ 1,323
		1 報酬	60	200	140
		2 会議費	50	90	40
		3 通信運搬費	50	90	40
		4 印刷製本費	80	280	200
		5 研究開発費<新規>	2,023	0	△ 2,023
		6 雑費	30	310	280
	3	再生資源に関する研修事業	1,413	1,330	△ 83
		1 会議費	1,063	800	△ 263
		2 消耗品費	100	0	△ 100
		3 旅費交通費	0	500	500
		4 印刷製本費	0	30	30
		5 雑費	250	0	△ 250
	4	再生資源事業を行う者に対する相談指導事業	30	1,010	980
		1 会議費	0	830	830
		2 通信運搬費	18	30	12
		3 印刷製本費	0	150	150
		4 雑費	12	0	△ 12
	5	再生資源リサイクルを円滑に行うための普及事業	1,024	740	△ 284
		1 会議費	350	0	△ 350
		2 印刷製本費	150	550	400
		3 新聞図書費	150	0	△ 150
		4 通信運搬費	250	60	△ 190
		5 雑費	124	130	6
	6	機関誌の発行事業	1,130	1,200	70
		1 印刷製本費	1,010	1,000	△ 10
		2 通信運搬費	0	200	200
		3 雑費	120	0	△ 120
	7	顕彰及び表彰に関する事業	0	250	250
		1 会議費	0	30	30
		2 通信運搬費	0	20	20
		3 物品費	0	200	200
	8	その他法人の目的を達成するために必要な事業	0	0	0
		1 会場費	0	0	0
		2 印刷費	0	0	0
		3 通信運搬費	0	0	0
		4 雑費	0	0	0

2 管理費		6,059	7,580	1,521	
	1 役員報酬	1,085	1,440	355	
	2 給料手当	2,117	2,000	△ 117	
	3 福利厚生費	0	0	0	
	4 会議費	200	240	40	
	5 旅費交通費	500	280	△ 220	
	6 通信運搬費	200	400	200	
	7 荷造発送費	60	120	60	
	8 新聞図書費		180	180	
	9 消耗品費	125	240	115	
	10 修繕費	0	0	0	
	11 印刷製本費	380	520	140	
	12 光熱水費	125	120	△ 5	
	13 地代家賃	882	882	0	
	14 租税公課	71	71	0	
	15 支払手数料	0	36	36	
	16 諸会費	0	65	65	
	17 交際費	0	50	50	
	18 税理士報酬	115	360	245	
	19 雑費	199	576	377	
勘定科目		予算額(単位:千円)			
大	中	小科目	H19年度決算見込み	H20年度予算案	増減
3		固定資産取得支出	0	0	0
	1	計器備品購入支出	0	0	0
4		特定預金支出	0	0	0
	1	事業運営資金積立金	0	0	0
5		予備費	108	100	△ 8
	1	予備費	108	100	△ 8
当期支出合計 (D)		16,996	17,640	644	
当期収支差額(A) - (D)		0	0	△ 0	
次期繰越収支差額 (C) - (D)		2,693	2,693	△ 0	